

中学 2 年 国語科 教材別テスト⑩ 「漢詩の風景」

教材別リメイク版 中学 2 年 国語 / 「漢詩の風景」(光村図書『国語 2』) / 漢字・漢詩の形式・
漢文の基礎・読解

2 年 組 番 氏名 _____

【注意事項】

- 問題は「一」から「四」(P. 1～P. 5)までです。全 8 ページです。
- 大問四は、教科書『国語 2』(光村図書)の「漢詩の風景」を開いて解答しなさい。
- 大問四の問題用紙には、三首の漢詩の原文(漢字だけの形)と、その日本語での読みをのせています。意味や鑑賞は教科書で確かめながら答えなさい。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。
- 返り点は、本問題では〈一〉〈二〉〈レ〉のように〈 〉の中に記号を示しています。

知識・技能 (50点)

次の——線部について、漢字はその読みをひらがなに直し、ひらがなは漢字に

一

直して書きなさい。ただし、送りがなが必要な場合(⑤⑧⑩⑫⑬⑮⑱⑲)は、
必ず送りがなまで書くこと。

1点×20=20点

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ① <u>漢詩</u> を味わう。 | ② <u>暁</u> の空が白む。 |
| ③ <u>処々</u> で鳥が鳴く。 | ④ <u>惜別</u> の情。 |
| ⑤ <u>幼い</u> 頃を思い出す。 | ⑥ <u>雄大</u> な自然。 |
| ⑦ 白い <u>帆</u> をあげる。 | ⑧ 情景を <u>描く</u> 。 |
| ⑨ <u>風情</u> のある庭。 | ⑩ 心に <u>響く</u> 詩。 |
| ⑪ <u>しじん</u> の思い。 | ⑫ 夜が <u>ふける</u> 。 |
| ⑬ 師を <u>したう</u> 。 | ⑭ <u>じょけい</u> の詩。 |
| ⑮ 景色に心を <u>うばわれる</u> 。 | ⑯ <u>こきょう</u> に帰る。 |
| ⑰ <u>ゆうじょう</u> を深める。 | ⑱ 月が <u>かがやく</u> 。 |
| ⑲ 春の <u>おとずれ</u> 。 | ⑳ 詩を <u>あんしょう</u> する。 |

二 漢詩の形式について、次の問いに答えなさい。

2点×9=18点

- (1) 一句が五字で、全部で八句からなる漢詩の形式を何というか。漢字四字で答えなさい。
- (2) 一句が七字で、全部で八句からなる漢詩の形式を何というか。漢字四字で答えなさい。
- (3) 一句が五字の詩と、一句が七字の詩を、それぞれ何というか。漢字二字で答えなさい。【完答】
- (4) 絶句の第一句から第四句までを、順にそれぞれ何と呼ぶか。漢字二字で四つ答えなさい。【完答】
- (5) 律詩で、二句をひとまとめにして数える単位を何というか。漢字一字で答えなさい。
- (6) 句の終わりに同じ響きの音をそろえ、詩にリズムを生み出すことを何というか。漢字二字で答えなさい。
- (7) 絶句が原則として(6)を行う句はどこか。次から一つ選び、記号で答えなさい。
ア 第二句と第三句 イ 第二句と第四句 ウ 第三句と第四句 エ 全ての句
- (8) 一句が七字の詩では、(7)の句に加えて、どの句の終わりでも同じ響きの音をそろえるのが原則か。「第○句」の形で答えなさい。
- (9) 組み立てや意味が対応する二つの句を並べて、均整のとれた感じを生み出す表現技法を何というか。漢字二字で答えなさい。

三 漢文の基礎について、次の問いに答えなさい。

2点×6=12点

(1) 次の①～③の説明にあてはまる語を、後のア～ウから一つずつ選び、記号で答えなさい。【完答】

- ① 返り点や送り仮名、句読点をつけていない、漢字だけの漢文。
- ② ①に句読点・返り点・送り仮名をつけたもの。
- ③ ②を、日本語の語順に従って漢字と仮名で書き改めた文。

ア 書き下し文 イ 白文 ウ 訓読文

(2) 「レ点〈レ〉」のはたらきの説明として正しいものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア すぐ上の一字に返って読む。 イ 二字以上へだてて、上の字に返って読む。
- ウ 上から下へ、そのまま順に読む。 エ その字を読まずにとばす。

(3) 次の文を、漢字を読む順序どおりに並べて書きなさい。(〈 〉内は、その字についた返り点)

登 〈二〉 高 楼 〈一〉

(4) 漢文の中であって、訓読するときには読まない字(「而」「於」など)を何というか。三字で答えなさい。

(5) 「李白」と「杜甫」は、それぞれ後の世の人々から何と呼ばれているか。漢字二字でそれぞれ答えなさい。【完答】

(6) 大問四でとりあげる三首の漢詩の作者たちが活躍したのは、中国のどの王朝の時代か。漢字一字で答えなさい。

思考・判断・表現 (50点)

四

次の三首の漢詩【A】～【C】について、教科書の「漢詩の風景」を読んで、後の問いに答えなさい。

50点

【A】 春暁 春眠不覚暁 处处聞啼鳥 夜来風雨声 花落知多少 〈日本語の読み〉 春眠暁を覚えず 处处啼鳥を聞く 夜来風雨の声 花落つること知る多少	【B】 黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る 故人西辞黄鶴楼 煙花三月下揚州 孤帆遠影碧空尽 惟見長江天際流 〈日本語の読み〉 故人西のかた黄鶴楼を辞し 煙花三月揚州に下る 孤帆の遠影碧空に尽き 惟だ見る長江の天際に流るるを	【C】 絶句 江碧鳥逾白 山青花欲然 今春看又過 何日是帰年 〈日本語の読み〉 江碧にして鳥逾よ白く 山青くして花然えんと欲す 今春看す又過ぐ 何れの日か是れ帰年ならん
---	---	--

※【B】の詩は、教科書では「黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る」という題で示されている。作者名は教科書で確かめなさい。

(1) 【A】～【C】の作者は、孟浩然・李白・杜甫のいずれかである。【A】と【C】の作者名を、それぞれ漢字で書きなさい。【完答】 3点

(2) 【A】の詩の形式を、漢字四字で答えなさい。 3点

(3) 【A】の第二句から、作者は何によって朝になったことを感じていることがわかるか。次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

ア あちこちで鳥が鳴く声。 イ 激しい風雨の音。 ウ 花の強い香り。 エ 人々の話し声。

(4) 【A】の第三句・第四句で作者が思いをよせているのはどのようなことか、次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

ア 夜のうちに降った風雨で、花がどれほど散ってしまったかということ。

イ 今日の天気はどうなるだろうかということ。

ウ 鳥たちがどこへ飛んでいったのだろうかということ。

エ 早く起きて働かなければならないということ。

(5) 【A】の詩全体には、春に対する作者のどのような心が表れているか。「～心。」の形で、二十五字以上三十五字以内で書きなさい。 5点

(6) 【B】の詩の形式を漢字四字で答え、さらに、この詩で句末に同じ響きの音をそろえている字を全て書き抜きなさい。【完答】 4点

(つづき) 次の三首の漢詩【A】～【C】(P. 4と同じもの)について、後の問いに答えなさい。

【A】 春暁 春眠不覚暁 处处聞啼鳥 夜来風雨声 花落知多少 〈日本語の読み〉 春眠暁を覚えず 处处啼鳥を聞く 夜来風雨の声 花落つること知る多少	【B】 黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之 くを送る 故人西辞黄鶴楼 煙花三月下揚州 孤帆遠影碧空尽 惟見長江天際流 〈日本語の読み〉 故人西のかた黄鶴楼を辞し 煙花三月揚州に下る 孤帆の遠影碧空に尽き 惟だ見る長江の天際に流るるを	【C】 絶句 江碧鳥逾白 山青花欲然 今春看又過 何日是帰年 〈日本語の読み〉 江碧にして鳥逾よ白く 山青くして花然えんと欲す 今春看す又過ぐ 何れの日か是れ帰年ならん
---	---	--

(7) 【B】の第三句・第四句から読み取れる、友(「故人」)に対する作者の思いを、「～気持ち。」の形で、三十字以上四十字以内で書きなさい。 5点

(8) 【B】の第四句が表す情景として最も適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

4点

- ア 舟の姿が消えたあとの空の果てへ、長江が流れていくようすがひろがっている。
- イ 長江に大勢の舟が行き交っているのを、にぎやかにながめている。
- ウ 空が暗くなって雨が降り出したので、あわてて楼を下りている。
- エ 友の乗った舟が、向こう岸に着いたのを確かめて安心している。

(9) 【C】の詩につけられている「絶句」という題について、その説明として最も適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。 3点

- ア この詩に特別な題がなく、詩の形式の名がそのまま題として用いられている。
- イ 言葉も絶えるほど美しい、という意味をこめた題である。
- ウ 作者が住んでいた土地の名をそのまま題にしたものである。
- エ 友との交わりを絶つ、という意味をこめた題である。

(10) 【C】の詩で句末に同じ響きの音をそろえている字を、全て書き抜きなさい。【完答】 4点

(11) 漢詩には、景色を描くことによって心情を表すという手法がよく用いられる。【C】の詩では、どのような景色によってどのような心情が表されているか。四十字以上五十字以内で書きなさい。

5点

(12) 【A】～【C】のうちから一首を選び、その記号を書いたうえで、その詩のどこに最も心を動かされたかを、四十字以上五十字以内で書きなさい。 6点

解答用紙① 知識・技能

中学2年 国語科 教材別テスト⑩「漢詩の風景」 / 教材別リメイク版 中学2年 国語

2年 組 番 氏名 _____

知識・技能 小計

一 漢字 (1点×20)	①		②	
	③		④	
	⑤		⑥	
	⑦		⑧	
	⑨		⑩	
	⑪		⑫	
	⑬		⑭	
	⑮		⑯	
一 (つづき)	⑰		⑱	
	⑲		⑳	

解答用紙①（つづき） 知識・技能

中学 2 年 国語科 教材別テスト⑩「漢詩の風景」 / 教材別リメイク版 中学 2 年 国語

2 年	組	番	氏名	
-----	---	---	----	--

二 漢詩の形式 (2 点 × 9)	(1)		(2)		
	(3)	五字＝ / 七字＝			
	(4)	第一句 / 第二句 / 第三句 / 第四句			
	(5)		(6)		
	(7)		(8)		
	(9)				

三 漢文の基礎 (2 点 × 6)	(1)	① ② ③
	(2)	
	(3)	→ →
	(4)	
	(5)	李白＝ / 杜甫＝
	(6)	

解答用紙② 思考・判断・表現

中学2年 国語科 教材別テスト⑩「漢詩の風景」 / 教材別リメイク版 中学2年 国語

2 年 組 番 氏名

思考・判断・表現
小計

合計 (100点満点)

四 「漢詩の風景」 の読解 (50点)	(1)	【A】 = ／ 【C】 =		
	(2)		(3)	
	(4)			
	(5)			
	(6)	形式 ／ 音をそろえている字		
	(7)			
	(8)		(9)	
	(10)			
	(11)			
	(12) 記号	【 】を選ぶ		
(12) 理由				

※ 記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。字数は（５）25～35字、（７）30～40字、（11）40～50字、（12）40～50字です。（５）は「～心。」、（７）は「～気持ち。」の形で結ぶこと。

